

～ 令和元年度 「事故事例検討」研修会 ～

【研修の目的】 事故事例の検討を通し、園生活における事故予防の意識を高める

【日時・会場・参加実施人数】

		①	②	③
日時		R1. 9. 6(金) 15:20～16:40	R1.12.13(金) 13:00～14:50	R1.12.13(金) 15:00～16:50
会場		市役所本館6F 講堂	市役所本館3F 対策室1	市役所本館3F 対策室1
対象		市立園長	私立保育施設職員	私立保育施設職員
参加者数		87名	19名	24名
内 訳	保育園	86名	5名	11名
	こども園	1名	11名	10名
	地域型	—	2名	2名
	認可外	—	1名	1名

【研修概要】

①研修についての事前説明

- ・H30 年度事故集計の概要、検証委員会設置について
- ・事故事例の紹介、グループワークの進め方

②グループワーク

- ・1 グループ5～6名で2 事例のうち 1 事例について検討する
- ・事故事例の要因分析・具体的防止策を付箋に書き込む（個人）
- ・個々に書き込んだ付箋の内容を分類・整理する（グループ）
- ・グループとしての意見をまとめ、発表用シートに書き込む

③グループ発表

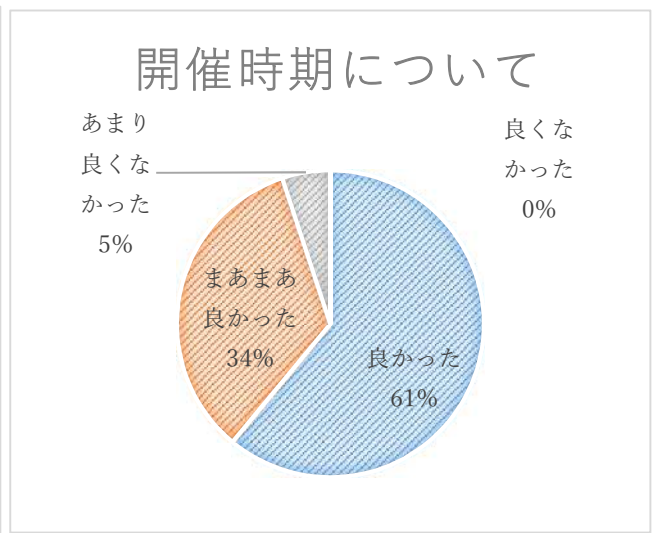
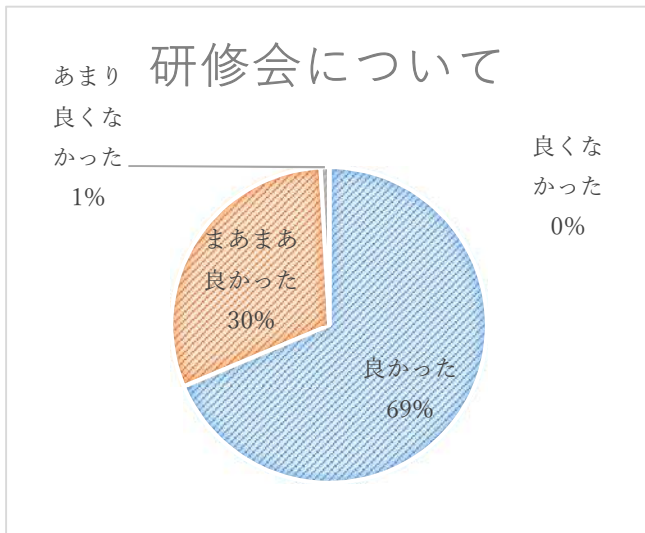
- ・1 グループ 5～7分程度で発表する

④まとめ・アンケート記入

アンケート結果は別紙

参加者数
 市立 87
 私立 41
 回収率 92%

事故事例検討研修 グループワークについて		良かった	まあまあ 良かった	あまり 良くなかった	良くなかった
		81	36	1	0
		69%	31%	1%	0%
	私立	24	17	0	0
	市立	57	19	1	0
研修会の開催時期について		良かった	まあまあ 良かった	あまり 良くなかった	良くなかった
		72	40	6	0
		61%	34%	5%	0%
	私立	23	15	3	0
	市立	49	25	3	0



良かった、まあまあ良かったと回答した方の主な自由意見

- ◎事故事例を検討することで自分の園での危険性を考え、環境を見直す機会となった
- ◎自分と異なる意見や話を聞くことができてよかった
- ◎意見を様々な角度から考えることができ参考になった
- ◎グループワークをすることで、自分が気付かないところを同じグループの人やほかのグループの発表で気づかせてもらった
- ◎実際に起きた事例だったため、身近なことに感じられた
 - ・園内研修をこのような形でやろうと思う
 - ・経験の浅い先生たちにも参加して様々な意見があることを知ってもらいたい
 - ・要因分析の項目（ソフト面・ハード面・環境面・人的面）の分類が難しい内容があった
 - ・グループ発表後、各意見に対してのコメントを頂けるとさらに良かったと思う
 - ・グループ内の人数もちょうどよかった
 - ・重大事故は大事な研修だと思うので今後も続けてほしい

開催時期について市立は9月の園長研修会において開催、私立は12月13日に開催

- ・ちょうどよかった
 - 新園長も落ち着く時期だから（市立）
 - 秋、戸外遊びが盛んになり、事故が多くなる時期なので（市立）
 - 園長研修会に含めてもらってよかった

- ・もう少し早い時期がよい
 - 早ければ早いほど意識が高まり重大事故防止につながる
 - 研修したことを保育現場で生かすことができる
 - 6.7月ころだと危機管理としてけがに対しても周知できると思う
 - 気持ちを引き締めるためにも、年度の初めがよい

- ・雪が降り始める前がよい
- ・行事が終わった時期でよかった
- ・行事がある時期で、出にくかった
- ・年末で振り返ることができた
- ・開催時間が2部構成で、参加しやすい時間を選択できたのはよかった（私立）
- ・1～2時間程度の研修でよかった

各園の状況に伴い意見は様々

その他

- ・もう少しグループ内で話し合い、意見をまとめる時間があればよかった
- ・もっといろいろな事故事例が詳しく聞きたかった
- ・写真がわかりにくい
- ・カラースライド・パワーポイントを使ったらどうか
- ・危機管理や意識を高めるためにも、年1回ではなく定期的に園長・主任・保育士の検討会を行うのもよいのではないか
- ・同じ研修を数回設けて、数人の職員が話を聞くことで、職場内で検討する時も共通理解・認識がしやすいのではないか
- ・危険回避するための研修を臨時職員にも実施してほしい